

申請書記載留意事項（県庁申請用・家計急変）

記入例を参照して、申請書の①から⑬まで順に漏れ無く記入願います。裏面（2ページ目）も記載していただくよう願います。

《表面》

- ① 実際に申請書を記入した月日を記入してください。

- ② 6つのチェック欄□全てに✓を入れてください。一つでもチェック漏れがある場合は、支給不可となります。

- ③ 申請者氏名
親権者等申請者のお名前を記入願います。親権者が2名の場合、どちらでも結構です。なお、親権者等がおられる場合、生徒本人は申請者となれませんので、ご注意ください。

- ④ 対象となる高校生等について
ふりがなも記入漏れ無いよう願います。

- ⑤ 学校の名称について、通信制の学校の場合、実際に通われている学校ではなく、本校の名称を記入願います。

- ⑥ 支給基礎額の該当欄に○を記入願います。なお、県記入欄は記載しないでください。災害等による制服再購入費用の加算がある場合は、該当欄に○を記入してください。

- ⑦ 振り込み希望口座について、必ず申請者名義のものをご記入ください。
生徒本人や、申請者の配偶者等の口座は振り込めません。

《裏面》

⑨ 家計急変の発生日につき、失業・倒産等具体的な家計急変事由が発生した月をご記入ください。

⑩ 保護者等の収入状況について

該当欄□に✓を入れ、必要書類を提出願います。

⑪ その他の添付書類について

対象生徒以外に奨学給付金を申請する兄弟姉妹がいる場合は、□に✓を入れていただき、兄弟姉妹の奨学給付金申請書の写しを提出願います。

⑫ 内容を確認していただいたうえで、□に✓を入れてください。

⑬ 扶養親族等の状況について

・保護者等が扶養する世帯全員について、記入願います（小学生、中学生、その他未就学の児童も記載していただくことが必要です。）

・対象生徒以外は、生年月日（年齢）、職業・学校名・学年等を漏れなく記入してください。

・他の高校で、当該奨学給付金を申請している場合は、奨学給付金の申請欄の有に○を付けていただくとともに、申請額を記入願います。

なお、上記の方で、申請書を送付済みで手元にコピーの無い方は、余白に『申請済みのため、申請書写し無し』と記載してください。

様式第1号（おもて面）

県庁申請用(家計急変)

※太枠内はすべて記入してください(両面とも)

※必ず記入

兵庫県知事 様

申請日 令和 年 月 日

令和6年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書(兼受給資格認定申請書)

次の6点を確認のうえ、すべての□にレ印を付けてください（いずれかにレ印が無い場合は、支給できません）。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
 - この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
 - 私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っておりません。
 - この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生を除く））の支給対象ではありません。
 - 申請後、世帯の家計状況に変更があった場合は、直ちに県に申し出ます。
 - 生徒は基準日※現在、高等学校等に在籍しており、申請後休学や退学した場合は、直ちに県に申し出ます。
- ※基準日は、7月1日現在（7月1日以降に家計が急変した場合は、申請日の翌月1日時点(申請日が月の初日である場合は、申請日)）となります。

令和6年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

※必ず記入

申請者住所	〒 - 市・区・町	丁目・番・号 (マンション名・団地名)
	兵庫県	
ふりがな	電話番号	
申請者氏名	携帯番号	
	電子メール	
対象生徒との関係 (○で囲む)	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人 ・その他 ()	

【対象となる高校生等について】

ふりがな	生徒の 生年月日	(昭和) 平成	年	月	日
生徒氏名					

※必ず記入

生徒の住所	<input type="checkbox"/>	申請者と同じ	
	<input type="checkbox"/>	〒 都道府県 市区町村	
生徒が在学する学校の状況	学校の名称	本校所在都道府県	
	入学年月日	平成・令和 年 月 日	
過去の高等学校等の在学状況 (該当の場合のみ)	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日	
	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数	
		全日制・定時制 通信制・専攻科	なし □ 1回 □ 2回 □ 3回 □ 4回 □ 5回 □ 不明 □

【申請する支給額】 ※7月以降に家計が急変し申請する場合は、申請のあった月の翌月以降（申請日が月の初日である場合は申請のあった月）の月数に応じて算定した額を支給します。

※いずれか該当する欄に○を記入

○を記入	支給額	課程	該当する区分	県記入欄
	52,100 円	通信制 専攻科	・令和6年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が0円相当の世帯（保護者等全員の合算） ・対象生徒が通信制高校、高等学校等専攻科に在籍している	
	142,600 円	全日制 定時制	・令和6年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が0円相当の世帯（保護者等全員の合算） ・下記以外の場合	
	152,000 円	全日制 定時制	・令和6年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が0円相当の世帯（保護者等全員の合算） ・保護者等に扶養されている、 ①2人目以降の高校生等 又は ②15歳(中学生を除く)以上23歳未満の保護者等に扶養されている兄弟姉妹(高校生等を除く)がいる高校生等	

加算額(申請する場合のみ)

○を記入	支給額	課程	該当する区分	県記入欄
	81,000 円	全課程	・生活保護(生業扶助)を受給していない世帯 ・災害等により喪失・毀損した制服の再購入費用を負担した世帯 ※生活保護(生業扶助)を受給している世帯は、保護費で措置されるため対象外です。	

【振込希望口座について】(太枠内を記入してください)

※必ず記入

振込希望口座	フリガナ			預金種別	1 普通・総合	2 当座	3 その他 ()
	金融機関名(払渡店)	銀行 金庫	支店				
	金融機関番号 支店番号	金融機関番号	支店番号	口座番号	フリガナ		
上記のとおり兵庫県財務会計システムに登録してください。							

※申請者名義の口座を記入してください(生徒本人や申請者の配偶者等の口座には振り込めません)

※通帳のコピー(銀行名・支店名・口座番号等が分かるもの)の添付要(昨年度と同一の場合は添付を省略可)

※昨年度の振込み口座のお問い合わせはご遠慮ください(不明の場合は通帳のコピーを添付してください)

H ※必ず記入

【家計急変の発生日】

発 生 日	令和 年 月 日	家計急変分の事由	失業 ・ 倒産 その他 ()	支給額 (県記入欄)
-------	----------	----------	--------------------	---------------

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】該当する□にレ印を入れ、必要な添付書類を提出してください。

I ※必ず記入 ※いずれか該当する欄の□にレ点を記入

世帯状況		必要書類
必 須	<input type="checkbox"/> 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類	・離職票、解雇通知書、廃業等届出等
	<input type="checkbox"/> 保護者等の家計急変後の収入を証明する書類	・会社作成の給与見込証明、税理士又は公認会計士の作成した証明書、自己申告証明(給与明細コピー添付)
	<input type="checkbox"/> 保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認するための書類	・扶養誓約書
令和6年度課税証明書	① <input type="checkbox"/> 親権者(両親)2名分 ※親権者が2名存在する場合、親権者の一方が控除対象配偶者であっても 必ず2名分の課税証明書等 が必要です。	・親権者(両親)2名の令和6年度課税証明書等
	② <input type="checkbox"/> 親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ※ア、イ、ウいずれかの□にレ印を入れてください	・親権者1名分の令和6年度課税証明書等
	イ <input type="checkbox"/> 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書を提出できない場合等 ※家庭の事情等とは、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合がございます	
	ウ <input type="checkbox"/> (専攻科のみ) ※満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤または⑥のいずれかの□にレ印を付けてください	
	③ <input type="checkbox"/> 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く	・未成年後見人(全員分)の令和6年度課税証明書等
④ <input type="checkbox"/> 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合	・生徒の生計をその収入により維持している者(両親等)2名分の令和6年度課税証明書等	
⑤ <input type="checkbox"/> ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合等	・主たる生計維持者1名分の令和6年度課税証明書等	
⑥ <input type="checkbox"/> 親権者、未成年後見人または主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等	・生徒本人の令和6年度課税証明書等	

J

【その他の添付書類】該当する場合は□にレ印を入れ、必要な添付書類を提出してください。

世帯状況	その他の添付書類
<input type="checkbox"/> 対象生徒以外に奨学給付金を申請する兄弟姉妹がいます。	・兄弟姉妹の奨学給付金申請書の写し(両面)

K

【生業扶助未受給の誓約】下記の内容を確認のうえ、□にレ印を入れてください。

<input type="checkbox"/> 私の世帯は、現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受けていません。
--

L

【扶養親族等の状況、及び扶養誓約について】
枠内に対象生徒及び対象生徒以外の扶養している高校生等及び15歳以上(中学生は除く)23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。

※必ず記入

内容を確認のうえ、下記の□にレ印を付けてください。

<input type="checkbox"/> 私と下記の者は、令和6年7月1日(令和6年7月以降に家計が急変した場合は申請日)現在、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。						
続柄	名 前	生年月日(年齢)	職業・学校名・学年等	奨学給付金申請の有・無	申請額	
本人(対象生徒)		(歳)		有・無	円	
		(歳)		有・無	円	
		(歳)		有・無	円	
		(歳)		有・無	円	
		(歳)		有・無	円	

※「続柄」欄は対象となる高校生等を基準として記入し、「年齢」は令和6年7月1日現在(7月以降に家計急変した場合は申請日現在)で記入してください。

＜申請前に再度確認し、レ印を入れてください＞

- 記入漏れはありませんか？
- 添付書類の漏れはありませんか？

- 住民票(世帯全員分)
- 在学証明書
- 通帳のコピー
- 保護者等の家計急変の発生事由証明
- 保護者等の家計急変後の収入証明
- 保護者等の令和6年度課税証明書
- 兄弟姉妹の奨学給付金支給申請書のコピー(該当する場合のみ)
- 制服の再購入に係る書類一式(該当する場合のみ)

H 【家計急変の発生日】 **失業・倒産等が生じた時期を記載の上、事由に○をつけてください**

発 生 日	令和 6 年 月 日	家計急変分の事由	失業 ・ 倒産 その他 (病気のため休職)	支給額 (県記入欄)
-------	------------	----------	---------------------------------	---------------

I 【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】 該当する□にレ印を入れ、必要な添付書類を提出してください。

世帯状況		必要書類	
必 須	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類	・ 離職票、解雇通知書、廃業等届出等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の家計急変後の収入を証明する書類	・ 会社作成の給与見込証明、税理士又は公認会計士の作成した証明書、自己申告証明(給与明細コピー添付)等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認するための書類	・ 扶養誓約書	
令和6年度課税証明書	① <input type="checkbox"/> 親権者(両親)2名分 ※親権者が2名存在する場合、親権者の一方が控除対象配偶者であっても必ず2名分の課税証明書等が必要です。	・ 親権者(両親)2名の令和6年度課税証明書等	
	② <input checked="" type="checkbox"/> 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書を提出できない場合等 ※家庭の事情等とは、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合は該当します。 (専攻科のみ) ※満18歳となる日の前日等に入所していた場合、その⑥のいずれかの□にレ印を	・ 親権者1名分の令和6年度課税証明書等	
			ア <input checked="" type="checkbox"/> 離婚、死別等により親権者が1名の場合
			イ <input type="checkbox"/> 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書を提出できない場合等 ※家庭の事情等とは、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合は該当します。 (専攻科のみ) ※満18歳となる日の前日等に入所していた場合、その⑥のいずれかの□にレ印を
	ウ <input type="checkbox"/> 親権者が存在せず、未成年後見人が存在する場合 ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く	・ 未成年後見人(全員分)の令和6年度課税証明書等	
	④ <input type="checkbox"/> 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合	・ 生徒の生計をその収入により維持している者(両親等)2名分の令和6年度課税証明書等	
⑤ <input type="checkbox"/> ・ 生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・ 入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・ 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・ 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等	・ 主たる生計維持者1名分の令和6年度課税証明書等		
⑥ <input type="checkbox"/> 親権者、未成年後見人または主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等	・ 生徒本人の令和6年度課税証明書等		

親権者1名分の提出しかできない場合(DV等の事情により接触が困難な場合に限る)は、こちらをチェックしてください。離婚協議中などで別居中であっても連絡が可能な場合は原則として該当しません。

J 【その他の添付書類】 該当する場合は□にレ印を入れ、必要な添付書類を提出してください。

<input checked="" type="checkbox"/> 該当する場合は、レ印をつけてください。	その他の添付書類 ・ 兄弟姉妹の奨学給付金申請書の写し(両面)
--	------------------------------------

K 【生活保護(生業扶助)受給世帯以外は必ずレ印をつけてください】

<input checked="" type="checkbox"/> 生活保護(生業扶助)受給世帯以外は必ずレ印をつけてください	生活保護(生業扶助)受給世帯以外は必ずレ印をつけてください
--	-------------------------------

L 【扶養親族】 給付には扶養誓約が必須です。内容確認の上、必ずレ印をつけてください。高校生以上の兄弟姉妹で、奨学給付金を申請している場合は、「有」に○を入れ、申請額を記入し、申請書のコピーを提出してください。(同時に申請する場合はコピー不要)

続柄	名 前	生年月日(年齢)	職業・学校名・学年等	給付金の有・無	申請額
本人(対象生徒)	兵庫 次郎				
母	兵庫 花子	S56.6.1 (43歳)	パート勤務	有・ 無	円
姉	兵庫 月子	H20.8.10 (15歳)	県立〇〇高等学校	有 ・無	142,600 円
弟	兵庫 三郎	H24.4.10 (12歳)	〇〇小学校	有・ 無	円
祖母	兵庫 風子	S32.5.1 (67歳)	無職	有・ 無	円
				有・無	円

申請者及び申請者以外の保護者等が扶養する親族を記入

※「続柄」欄は対象とならない世帯員は令和6年7月1日現在(7月以降に家計急変した場合は申請日現在)で記入してください。

申請前に再度確認し、レ印を入れてください

- | | | |
|---|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 記入漏れはありませんか? | <input checked="" type="checkbox"/> 住民票(世帯全員分) | <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の家計急変の発生事由証明 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 添付書類の漏れはありませんか? | <input checked="" type="checkbox"/> 在学証明書 | <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の家計急変後の収入証明 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 通帳のコピー | <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の令和6年度課税証明書 |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> 兄弟姉妹の奨学給付金支給申請書のコピー(該当する場合のみ) |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> 制服の再購入に係る書類一式(該当する場合のみ) |

在学証明書

下記の者は、令和 年 月 日（基準日）現在※、当校の生徒であり、休学中でないことを証明します。

氏 名	(ふりがな)			
	姓		名	
生年月日	平成 年 月 日			
学 年			課 程 (該当するものに○)	全日制 定時制 通信制 専攻科
入学年月日	平成・令和 年 月 日	基準日※現在、 高等学校等就学支援金 もしくは学び直し支援金 の受給権の有無		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

令和 年 月 日

所在地

学校名

学校長

印

【ご注意ください】

貴校所定の在学証明書で代用する場合は、必ず、上記項目のすべての証明が必要です。
(単位制の場合は学年はなくても可)
貴校所定の様式で印刷された証明書に手書きで項目を書き足した場合は無効です。
特に課程・休学・受給権の有無等は、既存の様式では記載が無い場合、処理に支障をきたします。
円滑な給付事務にご協力ください。

※基準日について

「令和 年 月 日（基準日）現在」の欄については、7月以降に家計が急変し、申請する場合は、申請日現在を記入してください。
それ以外の者は、令和6年7月1日と記入してください。

令和 年 月 日

制服の再購入に係る誓約書

兵庫県知事
学校法人

学校長 様

申請者住所：

申請者氏名：

対象生徒に保護者がいる場合、一般的に申請者は保護者となります。

下記の者について、着用を義務付けられている制服が、令和 年 月 日に発生した〇〇〇〇〇（災害等名を記載）により喪失（毀損）したことを誓約します。

対象生徒氏名	
在学する学校の名称	
対象生徒との関係※	

※ 申請者から見た対象生徒の続柄を記載してください。

令和 年 月 日

制服の再購入に係る証明書

兵庫県知事 様

対象生徒名前：

申請者住所：

申請者氏名：

当校では生徒に制服の着用を義務付けており、今後の学校生活に支障が生じることから、上記の生徒については、再度、制服の購入が必要であることを証明します。

学校法人

(学校名

)

学校長

担当課
連絡先

個人対象要件証明書（専攻科のみ）

下記の者は、令和 年 月 日現在、以下のとおりであることを証明します。

氏 名	(ふりがな)			
	姓		名	
学校名 課程・学科等名			学 年	

(該当する方に✓をすること)

- 以下のア～ウのいずれかに該当します。(ア～ウのうち該当するものに○を付すこと)
- 以下のア～ウのいずれにも該当しません。

ア 退学、停学（三か月以上）の処分を受けた者

イ 前年度における習得単位数が当校の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者

ウ 前年度における出席率が5割以下の者

※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害、疾病その他のやむを得ない事由がある場合は、以下に具体的な状況を記載すること。

令和 年 月 日

〇〇高等学校専攻科
学校長

印

※ 「令和 年 月 日」現在の欄については、7月以降に家計が急変し、申請する場合は、申請日現在を記入してください。
それ以外の者は、令和6年7月1日現在と記入してください。